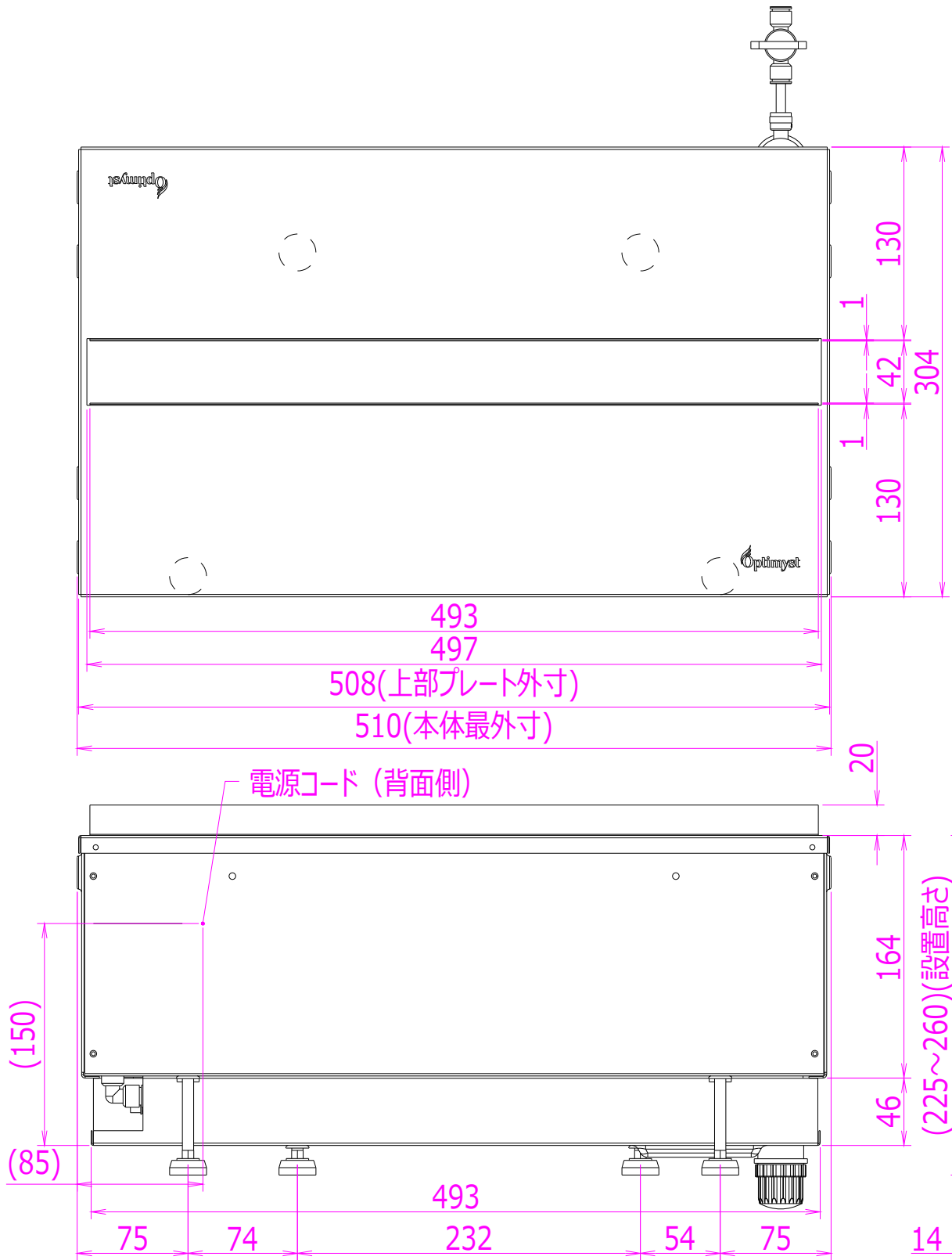
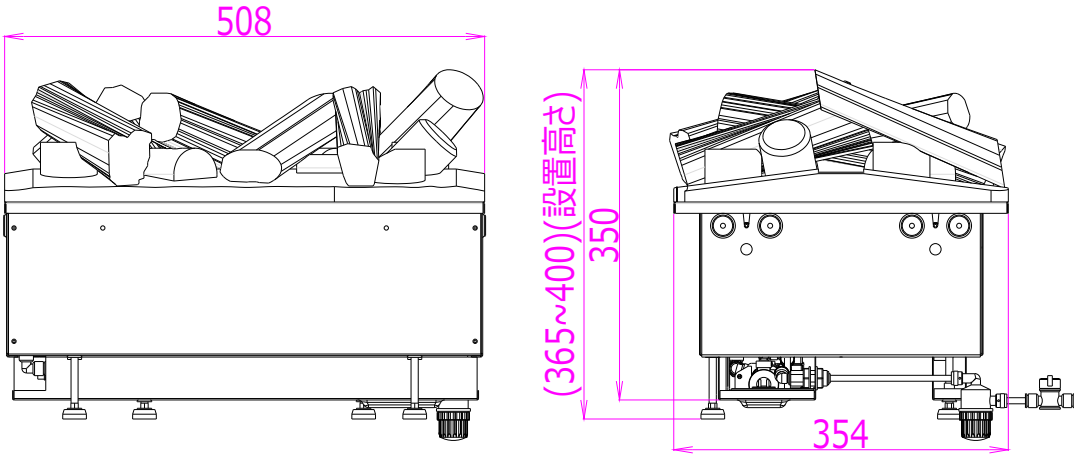


オプション品薪セット装着時寸法(1:8)



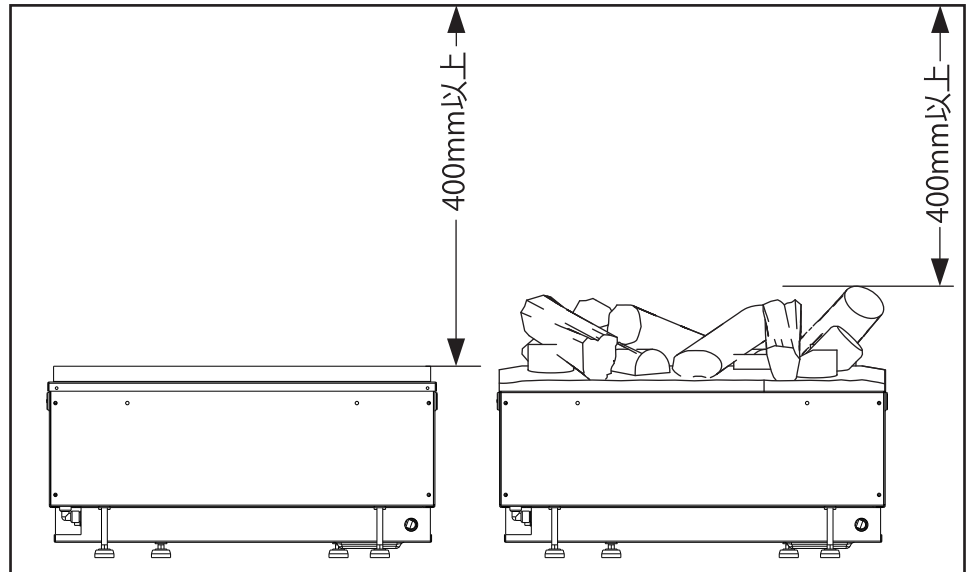
【仕様】	
型番	CAS500P-RGB-J
名称	電気暖炉カセット500P-RGB-J
定格電源	単相100V 50/60Hz
定格消費電力	250W
本体質量	10kg
電源コード長さ	約1.7m
付属予備部品	予備蒸気発生器(2個)
製造国	中国

A	2025-09-03	薪セット装着時寸法追記	(担)佐々木(確)林(承)阿南
－	2025-02-14	新規作成	(担)佐々木(確)林(承)阿南
改訂	年月日	内容	
名称	電気暖炉カセット500P-RGB-J/1000P-RGB-J		尺度 1：4
図番	ZG250001A		No. 1/2
輸入元：株式会社バークマン			

離隔距離と外気流入口

■ 離隔距離

- ① 本体の上面に 400mm 以上のスペースを設けてください。



【重要】

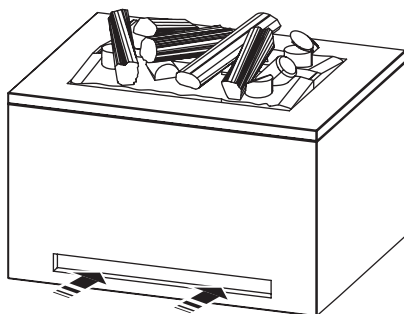
■ 外気流入口

- ① 造作物やケースなどにカセットを収納する場合は、この「離隔距離と外気流入口」の記載内容に従い、本体内部の空気と外気をスムーズに循環させるための「空気の流入口」を必ず設けてください。



カセットは、疑似炎（蒸気）をリアルに立ち昇らせる上昇気流（空気の揺らぎ）を作り出すために、発熱部品を内蔵しています。発熱部品の表面はおよそ 150℃ の高温になるため、外部からの空気の流入が適切に行われなければ、カセット内部の放熱が不十分となります。その結果、内部の電子基板の故障、あるいは樹脂製シャーシの変形が高い確率で発生します。

- ② 空気の流入口は、最低でも CAS500P-RGB-J の場合は 1 台当たり 420 平方センチメートル以上、CAS1000P-RGB-J の場合は 1 台当たり 840 平方センチメートル以上のサイズが必要です（形状は問いません）。このサイズの開口部を造作物やケースの表面に設け、外気がカセット本体下部の開口部から容易に流入できるようにしてください。これにより、上部からの蒸気の放出に伴ってカセット本体下部から吸引される空気が、本体内部をスムーズに循環するようになります。



420cm²/台以上

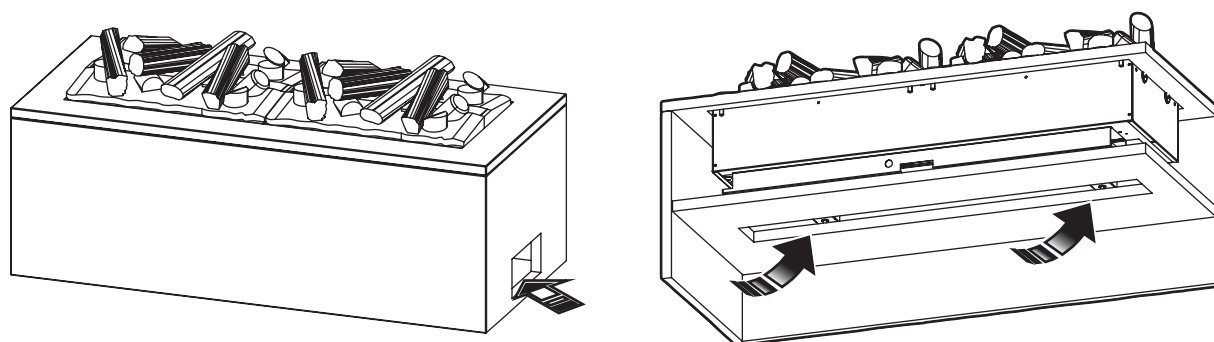
CAS500P-RGB-J を 1 台設置する例：

- ・ 造作物の下部に最低 420cm² 以上の開口部を開け、外気が CAS500P-RGB-J の下部に容易に流入できるようにします。位置は、下部の長辺側/短辺側いずれでも構いません。
- ・ CAS500P-RGB-J の台数に応じて、開口部の面積を増やしてください。

離隔距離と外気流入口（続き）

CAS1000P-RGB-J を 1 台設置する例：

- ・造作物の下部に最低 840cm^2 以上の開口部を開け、外気が CAS1000P-RGB-J の下部に容易に流入できるようにします。位置は、長辺側 / 短辺側いずれでも構いません。
- ・本体の設置面（底面）に開口部を設けることも可能です。しかしながら、底面の下側の空間が密閉されていると、空気の流れが滞るため底面下部の空間にも外部に通じる同じだけの開口部を設けてください。



840cm^2 /台以上

※設置場所の空調システムによっては、部屋の壁面や床面に空気の吸込み口が設けられている場合があります。この時、本来はカセットの下部から吸い込まれるはずの空気が逆にそちらに引っ張られてしまい、カセットが正常に動作しなくなる可能性があります。

このような時は必ず、空気の逆流を防ぐための処置を取ってください。

※カセットの放熱が正常に行われない場合、本体内部に装備された温度センサーが過熱状態を検出し、エラーを表示する場合があります（LED ライトが一定のペースで明暗を継続し、炎効果は停止する）。この場合、放熱が正しく行われるようにするために造作物やケースの構造の見直しが必要となります。

風の影響が強い場所への設置

※風の影響が強い場所へ設置する場合、下図のようにアクリルなどで防風板を設けてください。

